XHATEX による日本語ドキュメント例 (デフォルト)

サブタイトル?

Shin Saito

2022年3月22日

以下、デフォルト設定、ここでは bxjsarticle クラスに ja=standard だけ指定した場合の振る舞いである。この場合、新しい TeXLive では和文に原ノ味フォントが使われているようであるが、マルチウェイトには対応していないようで、ライトウェイトや極太ウェイトを指定することはできない。

1 フォントファミリによる違い

1.1 セリフ体 (\rmfamily)

デフォルト設定では \ltseries でライトウェイトを指定することはできない。また、和文のボールドウェイトはゴシック体で表示される。

(標準)日本語: 武士道はそのシンボルである桜花と等しく、日本の地に固有の花である。

English: the quick brown fox jumped over the lazy dog.

(太字) 日本語: 武士道はそのシンボルである桜花と等しく、 日本の地に固有の花である。

English: the quick brown fox jumped over the lazy dog.

リガチャのテスト: file, flow, off, difficult, offline, offline.

$$S = \sum_{i=1}^n i$$

$$\Gamma \vdash x \colon \tau \quad \Gamma \vdash \neg (A \land B) \iff \neg A \lor \neg B$$

1.2 サンセリフ体 (\sffamily)

サンセリフ体では \ebseries で極太ウェイトが指定できるようになる。こちらも英文フォントに対しては 適用されない。

(標準)日本語:武士道はそのシンボルである桜花と等しく、 日本の地に固有の花である。

English: the quick brown fox jumped over the lazy dog.

(太字) 日本語: 武士道はそのシンボルである桜花と等しく、 日本の地に固有の花である。

English: the quick brown fox jumped over the lazy dog. リガチャのテスト: file, flow, off, difficult, offline, offline.

$$S = \sum_{i=1}^n i$$

$$\Gamma \vdash x \colon \tau \quad \Gamma \vdash \neg (A \land B) \iff \neg A \lor \neg B$$

1.3 タイプライタ体 (\ttfamily)

(標準)日本語: 武士道はそのシンボルである桜花と等しく、 日本の地に固有の花である。

English: the quick brown fox jumped over the lazy dog.

(太字)日本語: 武士道はそのシンボルである桜花と等しく、 日本の地に固有の花である。

English: the quick brown fox jumped over the lazy dog.

(等幅フォントにはリガチャがないので省略)

$$S = \sum_{i=1}^n i$$

$$\Gamma \vdash x \colon \tau \quad \Gamma \vdash \neg (A \land B) \iff \neg A \lor \neg B$$